

令和4年度 第2回 静岡市立学校給食センター運営協議会 会議録

- 1 日 時 令和5年3月13日（月）午前10時00分から午前11時30分まで
- 2 場 所 中吉田学校給食センター（静岡市駿河区中吉田7番67号）
- 3 出席者 （委員）
桑野稔子委員、望月裕子委員、坂井美文委員、栗田哲也委員、西村賢委員、
芹澤駿治委員、興津歩委員 （9名中7名出席）
（事務局）
朝比奈学校給食課長、曾根田課長補佐、小田主幹
学校給食課職員（柴田、小川、深田、杉山、荒木、福地、白鳥、田口、見城、）
- 4 傍聴人 なし

5 会議内容

報告事項等

- ① 中吉田学校給食センター紹介（所長説明、施設見学）
- ② 清水地区の新しい学校給食センターについて
- ③ 学校給食ウェブサイトの開設について
- ④ 質疑応答

事務局説明（曾根田）

前回の学校給食センター運営協議会でも少しお話させて頂きましたが清水地区の新しい学校給食センターが船越地区にできます。現在、1月以降から周知活動を行っていてその時に使用している資料を今回配布させて頂きました。

新しい学校給食センターが必要な理由としましては、（1）食物アレルギー対応食が現在単独調理場と東部学校給食センターでは配食できていない。（2）は（5）にも関連しますが施設の老朽化が著しい（3）調理員の労働環境の改善、現在調理員のなり手が不足し欠員がでている状態になっている。限られた人員を適切に配置し今後も安定的な給食の提供をしていきます。

調理能力については1日あたり1万食です。配食エリアについては、清水区内の単独調理場等（18校）及び中学校（東部学校給食センター配食校11校）を予定しております。供用開始時期については令和11年4月を目指しております。

主な効果としては、より衛生的で、安全・安心な給食が提供できる。食物アレルギー対応食の提供が可能になる。安定的に給食の提供が可能になる。調理員の労働環境を改善することができる。

新たな取り組みとして、単独調理場の良さを新しい給食センターに還元したいと考えており、おいしさの追求や親しみのある調理場を目指していきたいと考えております。

スケジュール案としましては、今年度方針が決定し、令和11年度に供用開始を目指します。来年度の令和5年度では、建設時にどのような施設の配置にするかを中心に検討します。令和6年度は、静岡市の給食センターの中では新しい門屋や西島ではPFIという手法を使っておりそのような手法を取り入れるかどうか検討します。令和7年度から事業者公募・選定、契約、設計、工事に入り令和11年度からの供用開始を目指します。その間、東部学校給食センターと単独調理場は継続使用します。状態が悪くなった箇所については保全、修繕で対応します。今回配布させて頂きましたカラー印刷の資料については、表現をかみ砕いたもので一般の市民の方や子ども達にはこの資料を使って説明していきます。

現在、市議会、教育委員会、自治会連合会に説明をしています。これからも関係各所に説明をしていきます。

新しい学校給食センターについては以上になります。

事務局説明（深田）

今回御報告として静岡市学校給食ウェブサイト開設についてとさせて頂きました。このセンター運営協議会で皆様の御意見を頂くなど御協力頂きまして、無事にウェブサイトを公開することができました。ありがとうございます。

ウェブサイトの構成について少し前回と比較してタイトルや順番を修正しましたのでご承知おきください。2枚目の縦置き資料については、公開に伴って各学校と業者さんにお送りさせて頂いたものになります。既に御家庭に届いた方もいらっしゃるかとは思いますが、今回2次元コードを載せさせて頂きました。実際にスマートフォン等で読み取って頂ければウェブサイトにアクセスすることができます。

センター運営協議会で頂いた意見を反映させた箇所もありますのでそういった箇所も含めて説明をさせて頂きたいと思います。まずトップページには各カテゴリーが並んでいて、静岡市の給食キャラクターのしょっかんくんをフィーチャーした構成となっております。お知らせ、レシピ、しょっかんくんの旅、給食ができるまでの風景の動画、調理員や生産者さん、栄養士など給食に関わる人たちのインタビュー動画等を掲載させて頂きました。お知らせの中には方針や更新についての情報を掲載していきます。現在は、学校給食がはじまりますという保護者さん向けの資料を掲載させて頂いておられます。この資料の中に栄養価や給食が提供されるまでの流れについての情報等が載っています。これらの情報以外にも今後保護者さんに見ていただきたい内容をお知らせで更新していきます。

給食のレシピについては、保護者さんの要望の高いものを掲載させて頂いておられます。

レシピについては和食、和え物など探しやすいように絞り込みが出来るようになっております。

トップページにはランダムに5つレシピが表示されるようになっており、見るたびにこんなレシピもあるんだなぁと思ってもらえるようにこのような仕様にしました。

しょっかんくんの旅については、しょっかんくんが色々な所に話を聴きに行った内容が掲載されています。わくわく給食や進級、卒業のお祝いの給食についての紹介を掲載しています。このような形で情報発信が出来るようになりましたので今後は、生産者、配送員の声を載せていきたいと考えております。

ウェブサイトでは給食ができるまでの調理風景の動画を見れるようになっております。今回はしらす業者さんや栄養士さん、調理員さんがどんな思いで給食を作っているかが伝えられるようなインタビュ

一動画を掲載しました。こういった形で、センター運営協議会で頂いた御意見を反映して、どんな流れで給食が届けられているか、その間に関わっている人たちの思いを伝えられるようにしました。献立表を各区に分割し、検索機能を着けて探しやすいようにしました。

しょっかんくん広場については、運営協議会で頂いた学びや、食育指導になるようにという意見を反映して作成させていただきました。しょっかんくん広場はおしえて！しょっかんくん！、給食タイムトラベル、しずおかたべものマップ3コンテンツに分けさせていただきました。

自宅でも学校でも見て頂けてページの印刷もできるので、それらを活用して家庭科の授業や食育の指導に役立てていただければと思います。

これらのテーマに関しては更新をして飽きがこないようにしていきたいと考えております。

給食タイムトラベルを入れた理由としては、自宅でお父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃんと昔はこんな給食だった、今はこんな給食が提供されているといったような話をして食育コミュニケーションのきっかけになればと思い給食タイムトラベルを入れました。

しずおかたべものマップについては、静岡市の食べ物が各地にあるのでそれらを紹介するページとなっております。静岡のマップ内のアイコンをタップすると食材についての情報が見れるマップとなっております。これも食育の資料として、自分たちが住んでいる地域にはどのような食材があるのだろうかと興味を持ちながら見てもらえるようにと思い作りしました。食育の学習コンテンツとしてこういったページを作ることができました。

ウェブサイトについて周りの方にも是非御周知して頂けると幸いです。

ウェブサイトについては以上になります。ありがとうございました。

質疑応答 桑野会長

折角の機会ですので、委員全員の御意見を頂きたいと思っております。興津委員からお願いいたします。

興津委員

ウェブサイトを見て本当に素晴らしいものが出来たとびっくりしました。

前回の運営協議会で出た意見がほぼ形になっているなど感じ、これは使えるとすごく思いました。今回の運営協議会で見せてもらう前に自分のスマートフォンでも確認させていただきましたが、静岡市は給食に力を入れていることがわかるなど思いました。しょっかんくん広場を自分は見ていなかった、何故かというとしょっかんくんのアイコンが単なる絵だと思っていてしょっかんくん広場にアクセスできると思っていなかったからです。もう少ししょっかんくん広場にアクセスできることがわかりやすくなると良いなど思いました。

ウェブサイトが学校で教材としてかなり使えると感じました。先ほどのお話にもありましたが学校ではGIGAスクール化が進んでいて、子どもたちは毎日タブレットを持ち帰っていて自宅でも使用しています。子どもたちが使用しているサイトの中に静岡市の教育ポータルサイトというのがあり、そこにSNSの使い方等リンクが貼ってある、そのリンクの中に静岡市学校給食ウェブサイトのリンクが載れば子どもたちがアクセスしやすくなるのでそうなるといいなど感じました。

2つ目に思ったのが、静岡市の学校給食はじまりますが載っていてその中に栄養価のことが載ってい

ますが栄養価のことについて取り出して載らないかなと思いました。今のままでは埋もれたまま入っているのでは気がにくいのではないかと感じました。

今後の更新でより良くなっていくと良いなと感じました。

すごくいいサイトなので今後活用していきたいと思いました。

栗田委員

まず、ウェブサイトについてとても素晴らしいものを作っていたなと感じました。

こちらの方を今後の食育にも当然活用するであろうし、保護者への周知方法としても非常に有効かなと感じました。こういったコンテンツを有効に活用しながら食育を進めていただきましたら非常にありがたいなと感じました。

清水の学校給食センターの説明も非常に分かりやすく良かったなと感じました。

感想なのですが、こちらの中吉田学校給食センターに比べて新しい清水の学校給食センターは非常に多くの学校に給食を配るのだなと感じました。それだけ一校あたりの生徒児童数が少ないのかなと感じました。

西村委員

素晴らしいウェブサイトだと思いました。子どもたちが学校に行くモチベーションとして給食は比重が高いと思います。たまには、モチベーションが下がるメニューがあると思いますが、そういう時でも体にとっては良いということがウェブサイトを通して伝わるといいと感じました。

自分の息子がアレルギーを持っていたのでお弁当を持たせていた。その時は給食の献立がわかっていたので似たものを持たせていた、今後そういった保護者にとってウェブサイトにレシピが掲載されるとすごく役立つのではないかと感じた。

芹澤委員

ウェブサイトが非常に分かりやすく良かった。要望なのですが、学校給食の中で食育や生産者の紹介に力を入れてほしい。生産者と消費者を繋げるようなPRをして欲しい。

新しい学校給食センターについては、学校給食の施設だけに限定しないで例えば防災の拠点や子ども食堂への活用など、将来活用していただけた方がコストパフォーマンス的に良いのではないかと思います。

坂井委員

ウェブサイトがとても素晴らしいものが出来ているなと感じました。

清水の学校給食センターが船越に令和11年の供用開始予定までは東部学校給食センターを使うと思いますが、先日東部学校給食センターに薬剤師として入りましたが、中吉田や門屋とは全く違う施設であると感じました。外で物資の受け渡しをしたり、エアコンが無かったり、ドライではないので結露がおきていました。清水の新しい学校給食センターの設立を進めていることはとてもいいことだと思うが、まだ6年くらい稼働しなくてはいけないと思うので予算の都合上難しいのかもしれませんが最低限の衛生面の確保をして頂きたいと思います。それと職員の意識がだいぶ違うと感じました。清水で新しい学校

給食センターが稼働すれば衛生面の確保やアレルギー対応食の提供が出来るようになって良いと感じました。

望月委員

ウェブサイトとても素晴らしかったです。ありがとうございます。

私たちも活用させていただきたいと感じました。

今、小学生だけでなく大学生も食べ物の旬、一番本当は出回る時期を知らない。スーパーでは1年中トマトやきゅうり、レタスがあります。本来それがどこから飛来して伝わって来て、どういう風に手を加え、栽培されたかが分かるように段々内容を更新していただければと思いました。

私も東部学校給食センターについては非常に危惧しています。

建物自体も老朽化していますが、物が床に置かれていたりして、子どもたちが口にするものではないかとすごく不安に思いました。

全てじゃなくていいので少しずつ改善していただければと思いました。

桑野会長

本当に素晴らしいウェブサイトが出来て感動しました。ありがとうございます。

1つ質問なのですが、本日委員の方々がおっしゃった内容の修正は可能でしょうか。

事務局（深田）

中には記事更新のページであれば私たちで更新は可能ですが、触れないページもいくつかございます。触れないページについては業者との相談次第になってくると思います。しょっかんくんの旅やお知らせ、レシピは私たちで更新できます。例えばお知らせのページで栄養価について触れることはできるかと思えます。

桑野会長

先ほど興津委員がおっしゃったように、私が前回も前々回の時にも申し上げたのですが学校給食基準は、あるチラシの中をクリックしないと出てこなく、ホームページのタグに大きく出ていないのが残念だと思いました。なぜこのことを申し上げているかといいますと、学校給食摂取基準（文部科学省）は、3分の1のエネルギー・栄養素だけではなく、特に子どもたちに不足している栄養素を多く供給して設定されています。そのことを保護者に伝えて給食がこんなに凄いとすることをアピールした方が良いと思ったので何度も申し上げました。ホームページのタグに学校給食摂取基準を入れていただき、目立つところに常時そういったものがあると保護者の方も学校給食の栄養面からの良さについても理解し、安心するのではないかと思います。可能であれば修正をお願いできましたら有難いです。

もう一点、給食に関わる人たちのページですが、栄養士さんが載っていました。ここはぜひとも栄養教諭を載せていただくことにはならないでしょうか。よろしくお願いします。

最後に、ホームページですが、本当に良い教材ができたと思います。

興津委員がおっしゃったウェブサイトへ飛ぶことができるサイトにURLを載せれば必ず子どもたちが

見て楽しめるとおもいます、それで自ら食育について学べることとなりますので本当に良かったと思います
感謝申し上げます。以上です。

桑野会長

委員の皆様貴重な御意見をありがとうございました。以上で本日の議事を終了いたします。

最後になりますが全体を通して皆様から御意見等がありましたらお伺いいたしますがよろしいでしょうか。

学校給食課長朝比奈

皆様本日は様々な御意見ありがとうございました。

本日新しい学校給食センターとウェブサイトの紹介をさせていただきました。

ウェブサイトについては、他の都市では給食に特化したウェブサイトはほとんどなく、我々職員も手探りで作成していました。その中で本日皆様の色々な反応を頂けて大変うれしく思います。様々なご希望もありましたのでどこまでできるかは分かりかねますが参考にさせて頂き、これからもウェブサイトの運営を進めさせていただきます。ウェブサイトについては更新ページを随時更新して飽きないウェブサイトにしたいと思っております。

新しい学校給食センターについては令和11年までまだまだ時間はありますが、令和5年には基礎調査を開始します。先ほど芹澤委員からもありましたように給食だけでなく色々な機能を付けたり、例えば環境問題であるとかSDGs等今までにないことを考えていかなければならない。そういったことを我々も意識して新しい学校給食センターについて考えていきたいと思えます。

本日はありがとうございました。

桑野会長

ありがとうございました。本日はこれで終了致します。

委員の皆様議事の進行に御協力下さり誠にありがとうございました。

会議録署名人

会 長